



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月6日

上場取引所 東

上場会社名 科研製薬株式会社

コード番号 4521 URL <http://www.kaken.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大沼 哲夫

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総務部長 (氏名) 渡邊 史弘

四半期報告書提出予定日 平成27年11月12日

配当支払開始予定日

TEL 03-5977-5002

平成27年11月30日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	54,973	24.3	18,443	109.4	18,573	114.1	12,483	121.4
27年3月期第2四半期	44,232	1.2	8,806	19.7	8,677	20.3	5,639	22.6

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 11,308百万円 (71.2%) 27年3月期第2四半期 6,603百万円 (40.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	301.39	—
27年3月期第2四半期	134.56	—

※平成27年10月1日付で普通株式2株につき1株の割合で株式併合を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	124,299	85,585	68.9
27年3月期	115,135	77,100	67.0

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 85,585百万円 27年3月期 77,100百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	27.00	—	32.00	59.00
28年3月期	—	34.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	78.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※平成27年10月1日付で普通株式2株につき1株の割合で株式併合を実施しております。平成28年3月期(予想)の1株当たり期末配当金につきましては、株式併合の影響を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「—」として記載しております。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

※平成28年3月期(予想)の1株当たり期末配当金の内訳 普通配当 68円00銭 記念配当 10円00銭

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	107,900	14.9	32,200	56.1	32,400	58.9	19,200	58.4	463.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※平成27年10月1日付で普通株式2株につき1株の割合で株式併合を実施したため、1株当たり当期純利益につきましては当該株式併合の影響を考慮して算定しております。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年3月期2Q	48,439,730 株	27年3月期	48,439,730 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

28年3月期2Q	7,030,368 株	27年3月期	7,012,940 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期2Q	41,420,932 株	27年3月期2Q	41,910,170 株
----------	--------------	----------	--------------

※平成27年10月1日付で普通株式2株につき1株の割合で株式併合を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(株式併合後の配当及び業績予想について)

当社は、平成27年6月26日開催の第95回定時株主総会において、株式併合について承認決議を受け、平成27年10月1日付で普通株式2株につき1株の割合で株式併合を実施しております。これに伴い、平成28年3月期の期末配当予想及び連結業績予想における1株当たり当期純利益について、株式併合の影響を考慮した金額を記載しております。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

四半期決算補足説明資料は、四半期決算短信とあわせて、当社ホームページに掲載する予定であります。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループの当第2四半期連結累計期間の業績は、昨年9月に発売した爪白癬治療剤「クレナフィン」が大きく寄与して売上高は 54,973 百万円(対前年同期比 24.3%増)、営業利益は 18,443 百万円(対前年同期比 109.4%増)、経常利益は 18,573 百万円(対前年同期比 114.1%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は 12,483 百万円(対前年同期比 121.4%増)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 薬業

医薬品・医療機器につきましては、関節機能改善剤「アルツ」はほぼ横ばいでありましたが、「クレナフィン」が順調に売上を伸ばしたほか、癒着防止吸収性バリア「セプラフィルム」や後発医薬品も伸長し、また「クレナフィン」の海外導出先からの収入も増加したことなどにより増収となりました。

農業薬品につきましては増収となりました。

この結果、売上高は 53,794 百万円(対前年同期比 25.1%増)、セグメント利益(営業利益)は 17,573 百万円(対前年同期比 117.7%増)となりました。

なお、海外売上高は 5,120 百万円となりました。

② 不動産事業

不動産事業の主たる収入は文京グリーンコート関連の賃貸料であります。売上高は 1,178 百万円(対前年同期比 3.9%減)、セグメント利益(営業利益)は 869 百万円(対前年同期比 18.5%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は 124,299 百万円となり、前連結会計年度末に比べ 9,164 百万円の増加となりました。これは主に、有価証券の増加によるものであります。

負債は 38,714 百万円となり、前連結会計年度末に比べ 679 百万円の増加となりました。これは主に、未払法人税等の増加によるものであります。

また、純資産は 85,585 百万円となり、前連結会計年度末に比べ 8,485 百万円の増加となりました。これは主に、利益剰余金の増加によるものであります。

自己資本比率は、68.9%(前連結会計年度末 67.0%)となりました。

② 連結キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ 5,975 百万円増加し、30,742 百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、10,551 百万円の収入となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、1,754 百万円の支出となりました。これは主に、有形固定資産の取得によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、2,821 百万円の支出となりました。これは主に、配当金の支払によるものであります。

(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績につきましては、長期収載品や後発医薬品において市場の不透明さが増しているものの、「クレナフィン」関連の国内外の売上が計画を上回るペースで伸長していること、研究開発費の発生が一部次期にずれ込むこと、当社の100%子会社である科研不動産サービス株式会社を吸収合併する予定であることなどから、平成 27 年 10 月 27 日に業績予想を修正しております。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第 21 号 平成 25 年9月 13 日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第 22 号 平成 25 年9月 13 日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成 25 年9月 13 日)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,553	10,827
受取手形及び売掛金	28,204	31,892
有価証券	14,214	19,915
商品及び製品	7,323	7,762
仕掛品	2,244	2,484
原材料及び貯蔵品	3,915	3,460
その他	2,561	2,680
流動資産合計	69,016	79,022
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	16,226	15,836
その他（純額）	9,735	10,644
有形固定資産合計	25,961	26,481
無形固定資産		
	474	405
投資その他の資産		
投資有価証券	15,357	13,455
その他	4,324	4,934
投資その他の資産合計	19,681	18,389
固定資産合計	46,118	45,277
資産合計	115,135	124,299

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,295	13,146
短期借入金	4,195	4,195
未払法人税等	3,807	6,354
引当金		
賞与引当金	1,291	1,208
その他の引当金	465	419
その他	8,314	6,403
流動負債合計	30,369	31,727
固定負債		
退職給付に係る負債	7,162	6,545
その他	503	441
固定負債合計	7,665	6,986
負債合計	38,035	38,714
純資産の部		
株主資本		
資本金	23,853	23,853
資本剰余金	11,406	11,407
利益剰余金	52,932	62,765
自己株式	△16,098	△16,271
株主資本合計	72,094	81,754
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,478	4,188
退職給付に係る調整累計額	△472	△357
その他の包括利益累計額合計	5,005	3,830
純資産合計	77,100	85,585
負債純資産合計	115,135	124,299

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	44,232	54,973
売上原価	21,535	23,417
売上総利益	22,696	31,555
販売費及び一般管理費		
給料	3,824	3,753
賞与及び賞与引当金繰入額	900	833
退職給付費用	446	350
研究開発費	3,374	2,965
その他	5,344	5,209
販売費及び一般管理費合計	13,890	13,112
営業利益	8,806	18,443
営業外収益		
受取利息	4	6
受取配当金	122	120
その他	35	27
営業外収益合計	161	154
営業外費用		
支払利息	14	13
退職給付会計基準変更時差異の処理額	262	—
その他	14	10
営業外費用合計	291	24
経常利益	8,677	18,573
特別利益		
固定資産売却益	7	—
特別利益合計	7	—
特別損失		
固定資産除却損	18	41
ゴルフ会員権売却損	8	5
その他	3	3
特別損失合計	29	49
税金等調整前四半期純利益	8,654	18,523
法人税等	3,015	6,040
四半期純利益	5,639	12,483
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,639	12,483

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純利益	5,639	12,483
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	641	△1,289
退職給付に係る調整額	322	114
その他の包括利益合計	964	△1,175
四半期包括利益	6,603	11,308
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,603	11,308

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	8,654	18,523
減価償却費	1,175	1,039
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	135	△445
受取利息及び受取配当金	△126	△127
支払利息	14	13
有形固定資産除却損	18	41
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,660	△3,687
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,019	△223
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,101	851
その他	511	△1,856
小計	6,603	14,128
利息及び配当金の受取額	126	127
利息の支払額	△14	△13
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△3,539	△3,690
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,175	10,551
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△749	△1,616
無形固定資産の取得による支出	△47	△33
投資有価証券の取得による支出	△1	△1
その他	2	△103
投資活動によるキャッシュ・フロー	△795	△1,754
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の純増減額 (△は増加)	△3,559	△171
配当金の支払額	△2,026	△2,649
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,586	△2,821
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△3,205	5,975
現金及び現金同等物の期首残高	17,457	24,767
現金及び現金同等物の四半期末残高	14,251	30,742

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額 (百万円)	四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円)
	薬業 (百万円)	不動産事業 (百万円)	計 (百万円)		
売上高					
外部顧客への売上高	43,005	1,226	44,232	—	44,232
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	161	161	△ 161	—
計	43,005	1,387	44,393	△ 161	44,232
セグメント利益(営業利益)	8,072	734	8,806	—	8,806

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額 (百万円)	四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円)
	薬業 (百万円)	不動産事業 (百万円)	計 (百万円)		
売上高					
外部顧客への売上高	53,794	1,178	54,973	—	54,973
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	163	163	△ 163	—
計	53,794	1,342	55,137	△ 163	54,973
セグメント利益(営業利益)	17,573	869	18,443	—	18,443

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。